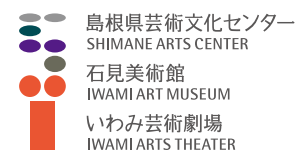


# Grand Toit News

Grant News

vol. 66  
Summer 2021



企画展紹介 「グラフィックデザインの先駆者  
ゆかりの地、石見で初の回顧展」

劇場事業紹介 祝15回！ Grantの夏を彩る  
「いわみダンスプロジェクト」

●特集 「インクルーシブな  
劇場運営と地域連携を目指して」

●「Grantのおすすめ」  
益田市出身の活動写真弁士 徳川夢声

●LIFE with Grant ほか

お盆は休まず開館！



図1  
《新宿三越落成 十月十日開店》  
1930年 愛媛県美術館

## グラフィックデザインの先駆者 ゆかりの地、 石見で 初の回顧展

企画展「杉浦非水時代をひらくデザイン」の中心、  
展覧会担当の川西由里専門学芸員に  
見どころをうかがいました。

石見美術館では初めての、グラフィックデザイナーの展覧会と  
のことですが、杉浦非水とはど  
んな人ですか？

明治時代の終わりから昭和時  
代中頃まで、ポスターや雑誌の  
表紙のデザイン、本の装幀など  
を多数手がけた人です。明治時  
代にはまだ「デザイナー」とい  
う言葉がなく、「図案家」とよば  
れていました。三越呉服店（の  
ち三越百貨店）での仕事（図1）が  
よく知られていますが、カルピ

スやお醤油から地下鉄まで、人々  
の生活をいろいろとつなげたもの  
を宣伝するグラフィックを作った  
、商業デザイナーの草分けとい  
える人です。

華やかな女性像があるかと思え  
ば、かわいい動物や植物、それ  
にモダンな都市など、雰囲気  
がかなり違う作品がありますね。

広告ですから流行には敏感で  
ないといけない一方、人の真似  
では大衆の心をひきつけるデザ

インはできません。また、依頼  
主の意向に沿うものでないと発  
表できない点が、日本画や洋画  
などと違うところですね。

非水は東京美術学校（現在の  
東京芸術大学）で日本画を学ん  
だのですが、洋画家の黒田清輝  
がフランスから持ち帰った、ア  
ルフォンス・ミュシャなどによる  
アールヌーヴォー様式のポス  
ターに魅了され、図案家を志す  
ようになりました。その後も、  
ウィーン分離派やアールデコな

ど、欧米で流行した様式を取り  
入れながら時代に合ったデザ  
インを生み出しました。

写実的な花の絵（図2）もありますね。  
これはどういった作品ですか？

非水は「図案集」とよばれる  
デザインの見本帖を多数発行し  
ました。この『非水百花譜』も  
そのひとつではありますが、特  
殊な企画で、デザインのお手本  
というより、豪華で洒落た植物  
図鑑のようなものになっていま  
す。植物を描いた精緻な色刷の  
木版画に、同じ植物の影絵を添  
え、さらに写真や図解を交えた  
解説ページもつけた、100点の  
シリーズです。植物の写真も非  
水が撮影したんです。非水が  
写生を重視していたことが分か  
ると同時に、構図や色の配置な  
どにデザイナーとしてのセンス  
も見る事ができる作品です。

ところで、非水は島根県の石見  
地域にゆかりがあるんですか？

はい。三越の専属図案家とし  
て活躍する前、1904（明治37）  
年4月から翌年11月まで、島根  
県第二中学校（現在の島根県立  
浜田高等学校）で図画の教員を  
していました。その時期の画帖  
には、浜田の畳ヶ浦や江津の山  
邊神社、江の川など、石見の皆

さんにはお馴染みの風景が写生  
されています。117年前も今も  
変わっていない場所と、すっか  
り変わった場所とがあって、面  
白いですよ。

そうなんです！非水の写生と  
今の風景を見比べてみたいです。

図版入りの写生地マップを作  
る予定ですので、それを持って  
ぜひ写生地を回ってください。  
ポスターやブックデザイン  
がメインの展覧会ですが、「図案  
家・杉浦非水」誕生前夜の、島  
根関係の作品もどうぞお見逃し  
なく。



図2  
『非水百花譜』より「蓮」  
1920～22年 島根県立石見美術館

企画展

# 杉浦非水

## SUGIURA HISU

Epoch-Making Modern Design

2021 7 | 3 (土) | 8 | 30 (月)

【開館時間】9:30～18:00 (展示室への入場は17:30まで) 【休館日】毎週火曜日

【観覧料】当日券／一般:1,000(800)円、企画・コレクション展セット1,150(920)円  
大学生:600(450)円、企画・コレクション展セット700(530)円  
小中高生:300(250)円、企画・コレクション展セット300(250)円  
前売券／企画・コレクション展セット900円

※( )内は20名以上の団体料金 ※小中高生の学校利用は入場無料 ※各種障がい者手帳をお持ちの方およびその介助者は入場無料 ※前売券は、ローソン各店(1コード62377)、GrantW総合受付カウンターでお求めになれます。

【主催】島根県立石見美術館、しまね文化振興財団、毎日新聞社、BSS山陰放送  
【後援】芸術文化とふれあう協議会 【協賛】ニューカラー写真印刷株式会社  
【特別協力】株式会社三越伊勢丹ホールディングス、東京国立近代美術館 【企画協力】愛媛県美術館

**島根県立石見美術館**  
島根県芸術文化センター「GrantW」内

時代をひらく  
デザイン

記念講演会  
「杉浦非水が目指したもの：  
その生涯と仕事」  
7月24日(土) 14:00～15:30 ※13:30より受付  
【会場】講義室 聴講無料／当日先着25名  
【講師】長井健(愛媛県美術館 専門学芸員)

MUSEUM X THEATER Vol.15  
「名画をいろいろ話芸と音楽」  
Vol.9 一 夢声と非水の時代 一  
徳川夢声没後50年記念特別企画の一環として、  
非水の作品や同時代の映画を、  
活弁と生演奏でいろいろステージプログラムを開催。  
8月21日(土) 【会場】GrantW小ホール  
【出演】坂本頼光(活動写真弁士)、  
鈴木広志(サクソ)、大口俊輔(ピアノ)、  
小林武文(パーカッション)  
※詳細は後日GrantW公式ホームページ等で発表します

ギャラリートーク  
(学芸員による作品解説)  
※詳細は「PICK UP EVENT」を参照

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、関連プログラムは定員を通常の半分としています。※美術館の入館の際はマスクの着用、入室前の検温、緊急連絡先の記入などをお願いしています。※施設の閉館状況、展覧会の会期、関連プログラムなどが変更・中止になる可能性があります。ご来館の前には、GrantWホームページにて最新の情報をご確認ください。

右から：(三越呉服店 専の新刊陳列会)(部分) 大正3年(1914)  
《非水図案集》(部分) 大正4～5年(1915～16)頃  
《非水一般応用図案集》(部分) 大正10年(1921)



# グラントワの夏を彩る

# 「いわみダンスプロジェクト」祝15回!



INFINITY

毎年恒例となっているダンスイベント、「いわみダンスプロジェクト」。今年の8月14日(土)、記念すべき15回目の開催を迎えます。



M・Y・Z



Halau Na Pua Lei O Nani Kai

いわみダンスプロジェクトは、グラントワ開館の翌年、2006年にスタートし、今年で15回目を迎えます。回を重ねる中で参加チームが増え、会場も中庭広場の特設ステージから、より多くのお客様にお楽しみいただける大ホールに変わりました。

成長を続けながら公演を重ね、15回目という節目を迎える今年、ステージに立つのは、M・Y・Z、INFINITY、Halau Na Pua Lei O Nani Kai、そしてゲストの角田バレエ教室の生徒の皆さまです。石見地域のダンス文化を支えてきた4チームが、パフォーマンスを披露します。

M・Y・Zは、バレエの要素を取り入れたダンスのジャンル、ジャズダンスのチームです。優美でリズムカルなダンスを披露します。INFINITYは、ジャンルにこだわらず自由なスタイルで踊る、フリースタイルダンス



M・Y・Z

のチームで、選曲に合わせた自由な発想による表現が見どころです。

Halau Na Pua Lei O Nani Kai は、ハワイのフラダンス・タヒチのタヒチアンダンスのチームで、南国のあたたかな日差し、さわやかな風のような心地よさをお届けします。

ジャンルを超えてダンスチームが集う、いわみダンスプロジェクトは、子どもたちの愛らしいダンスや中高生のエネルギーでパワフルなダンス、大人たちの癒しのダンスや魅惑のダンスなど、作品ごとに趣が異なり、見飽きることがありません。

さて2020年、新型コロナウイルス感染症の世界的な流行により、いわみダンスプロジェクトも開催を断念せざるを終わらせました。

本来、昨年が15回目の開催で、時間をかけて内容を練り、準備を進めている中での苦渋の決断でした。実行委員長からは、「昨年叶わなかった15周年という節目を今年のダンスプロジェクトで皆さんにお届けさせていただきます。それぞれチームは違いますがダンスにかけける情熱はみんな一緒に一つのものを作り上げる楽しみややりがいを持って日々取り組んでいます。見に来てくださるお客様、また携わってくださる全ての方へ感謝の気持ちを込めて一生懸命踊ります!」とのコメントを頂戴しました。



Halau Na Pua Lei O Nani Kai

昨年の悔しさもあり、ステージに立てる喜びもひとしおです。4チームによる一夜限りのステージ。皆さまのご来場を心よりお待ちしております。

## LIFE with グラントワ

グラントワ勤務にあたって

私は最初の会社の定年前に第2の会社に出向し、63歳の定年を迎えた後、縁あって現在の会社に入社。グラントワ勤務となり、現在に至っています。グラントワは県内有数の立派な設備を備えた施設で、就任当初から設備の保守・警備に携わることになりました。

美術館と劇場に関する設備の保守は特に重要な業務のひとつです。例えば、美術館に

は貴重な作品がたくさんあります。作品の維持管理のため、空調を使った温湿度の管理には細心の注意を払う必要があります。勤務のある日は午前7時に出勤して温湿度などのチェックを行っています。

またグラントワの構内は広く、たくさんの植栽が植えられ、建物とマッチした景観を創り出しています。来館された方々にこの素晴らしさを実感して頂けるよう、構内や周辺の歩道を含め、ゴミ拾いなども行っています。今後もグラントワの職員さんたちと連携を図りながら、設備の維持運用に努めていきます。

〔セコム山陰 和崎六男〕

## PICK UP EVENT



ワイヤレスガイドシステム

企画展「杉浦非水 時代をひらくデザイン」関連イベント

「ギャラリートーク (学芸員による作品解説)」  
2021年7月3日(土)、18日(日)、  
8月1日(日)、29日(日)  
いずれも14:00~15:00  
展示室D

今年度より当館では新型コロナウイルス感染拡大防止のため、ギャラリートークを「ワイヤレスガイドシステム」を用いて開催しています。密接や対面での発話を避けつつ、イヤホン越しに学芸員の解説をライブで聞きながら作品鑑賞することが可能になりました。イヤホンは消毒済みのものをお貸ししますが、ご自身のものを持参されても結構です。

【料金】参加無料 (ただし展覧会鑑賞券、またはミュージアムパスポートが必要)  
【定員】当日先着10名 ※13:30より受付

## 劇・場・を・探・る

### 【もぎり】



劇場の入り口で入場チケットの半券をちぎって受け取ること、またはその係員を「もぎり」と呼びます。本来は係員と入場者同士の手渡しでチケットのやり取りを行いますが、コロナ禍のグラントワでは人同士の接触回数を少しでも減らすため、もぎりをセルフ化しており、消毒液や非接触型体温計なども常設して、感染症予防に努めています。

次回は「前室」です。

益田おやこ劇場 presents

わいてくるくる おんがかい

チケット好評発売中

2021年 6月20日(日)

開場13:30/開演14:00  
※13:00よりホワイエのみ入場可  
いわみ芸術劇場小ホール

入場料 [当日座席指定・税込]  
【一般前売】2,500円(会員2,300円)  
【高校生以下】1,500円(会員1,300円)  
※当日各500円増 ※無料託児サービスはありません

2016年の「森のオト」に続いて、ロバの音楽座が再び登場。古楽器や音響装置を使ったファンタジックな音と遊びの世界をお楽しみに。

ロバの音楽を聴くと あたにかい夢がやって来る

益田 島根県無形民俗文化財指定

糸操り人形

グラントワ 定期公演

チケット好評発売中

明治時代から脈々と受け継がれてきた熟練と伝統の技をご堪能ください。

2021年6月27日(日)

いわみ芸術劇場小ホール 開場13:00 開演13:30

演目 寿三番叟/山本一流獅子の一曲ほか

入場料 [全席自由・税込]  
一般500円[会員400円(前売・当日同料金)]  
子ども(高校生以下) 無料

IWAMI DANCE PROJECT

いわみダンスプロジェクト2021

2021 8.14 SAT

いわみ芸術劇場 大ホール

開場18:00/開演18:30

7月4日(日) チケット発売

入場料 一般1,000円[会員800円]  
※当日各200円増  
※未就学児観覧無料(ただしお席が必要な場合は有料)

MUSEUM×THEATER「ミュージア」vol.15

徳川夢声没後50年特別企画

活動弁士と 素晴らしき 話芸の世界

「話芸の神様」と呼ばれた 島根県益田市出身の元祖マルチタレント 『徳川夢声』の世界に迫る!

活動弁士・坂本頼光氏らによる無声映画と活弁、浪曲や落語などの話芸の魅力をお届けします。

2021年 8月21日(土)・22日(日)

いわみ芸術劇場小ホール

詳細は決まり次第、ホームページ等でお知らせします。



# インクルーシブな劇場運営と地域連携を目指して

いわみ芸術劇場では、地域の多様な来場者や活動者にとって、より親しみやすい劇場となれるよう様々な取り組みや連携を行っています。

創作舞台「石見神楽×ダンス『SHOKI 一鍾道一』の舞台映像バリアフリー化



『THEATRE for ALL』の『SHOKI 一鍾道一』配信ページより

昨年9月の「しまね伝統芸能祭2020」グラントワオープニング公演で初演し、好評を博した石見神楽×ダンス『SHOKI 一鍾道一』。この舞台をより多くの方々に観ていただこうと、本番映像を聴覚障がい者向け現代語版・古語版、英訳版、現代語版の字幕映像4種を作成し、バリアフリー型動画配信プラットフォーム『THEATRE for

ALL』にて配信しています。

各字幕版は、聴覚障がいのある方、加齢などによって耳が聞こえにくくなった方へも字幕を通じて情報保障を行い、古い言葉や方言などが分からない方に向けた現代語訳版、日本語が母語でない方向けの英訳版も制作することで、より多様な方々へ日本の伝統文化と身体表現の魅力をお届けしています。

バリアフリー映像制作にあたっては、主に石見地域在住の要約筆記者、聴覚障がいのある方など、地元関係者とグラントワとが連携しながら作ることで、自分たちの暮らす地域の芸術活動に対して、自ら触れやすい環境をつくる取り組みの一環となっています。

この映像は、「だれでも、いつでもどこからでも。ひとりひとりが繋がる“劇場”『THEATRE

for ALL』(https://theatreforall.net/)にて無料(要登録)で視聴できます。石見神楽と一線で活躍するダンサー・振付家の藤田善宏氏による迫力のコラボレーション舞台をぜひ字幕による解説映像でもお楽しみください。

## 地域の人材とつながる場

「Meetup! 石見『まちと福祉と芸術文化』」についてのオープンミーティング

2月20日には、主に石見地域で活動する芸術文化・まちづくり・福祉・教育などの関係者が集まり、障がい者の芸術文化活動に関する情報共有の場を開催しました。

コミュニケーションワーク方式で行ったこの会では、参加者から「障がいのある人もない人も、町のみんなが芸術にもっと親しめる機会を増やしたい。い

ろんなジャンルの人たちと一緒に石見、島根を盛り上げたい!」「それぞれの立場でいろいろなジャンルの人たちががんばっていることが分かり、未来へ向けて協力していきたい」など参加者それぞれの領域を超えて沢山の意見が聞かれました。

今後もういわみ芸術劇場では地域で活動している方々と連携し、劇場としても多様な方へ開かれた場所を目指し、取り組みを深めていきたいと思っています。



江津市で行われたオープンミーティングの様子

## Grand Toit's RECOMMENDATION

グラントワのおすすめ

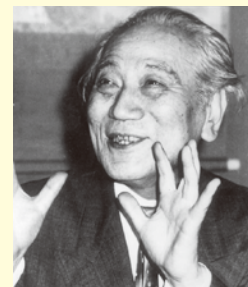


写真: 益田市立歴史民俗資料館提供

### 益田市出身の活動写真弁士 徳川夢声

島根県益田市は、大正時代から昭和初期にかけて活動写真弁士として一世を風靡した徳川夢声の生誕地です。

活動写真弁士は、無声映画の時代、映画(活動写真)にあわせてセリフや状況の説明をした人で、弁士が行う説明のことを「活弁」とよびました。

徳川夢声は日本で最も有名な活動写真弁士の一人で、そのスタイルは多弁を廃した「間」が特徴だったそうです。無声映画以降も映画、ラジオ、テレビ、執筆と縦横無尽に活躍し「話芸の神様」と称えられ今日まで名を残しています。

弁士が語り、楽士が音楽を奏で、観客が拍手や声援を送る、ライブ感あふれる「活弁」というスタイルは、世界にも類のない日本独自のものです。その背景には、落語や講談、浪曲といった多彩で豊かな話芸が古くから存在し、庶民に親しまれていたことと無縁ではないでしょう。

徳川夢声没後50年にあたり8月21・22日グラントワでは「話芸」という芸能にスポットを当てた企画を予定しています。どうぞお楽しみに!

※時間・チケット料金等、詳しくは下部広告欄をご覧ください。

徳川夢声 TOKUGAWA YUMEI  
活動写真弁士・漫談家・作家・俳優。1894年～1971年(78歳没)。美濃郡益田町江津(現益田市本町)生まれ。本名は福原駿雄(ふくはらとしお)。菊池寛賞、紫綬褒章受章。

## みさよ 美術館に



富春《亀》  
18～19世紀  
当館蔵

コレクション展  
「生けるが如し—石見根付」  
5月21日(金)～7月11日(日)  
会場: 展示室A

コレクション展「生けるが如し—石見根付」について、担当学芸員の左近充直美さんに見どころをきいてみました。

Q1. 「生けるが如し」とは、印象的なタイトルですね。

石見根付の特徴は、蜘蛛、蟬、百足、鼠、亀など、自然のなかに生きる様々な小動物を主なモチーフとする点にあります。外見がそっくりだけではなく、日頃からその生態をよく観察し、まるで生きているかの如く造られているのが魅力です。

Q2. 今回の鑑賞のポイントはなんですか?

江戸時代の装身具として、かつては身近に親しまれた根付ですが、細部を見ると実用性だけではなく、彫り技を駆使した作り手のこだわりが所々に感じられます。できればじっくり時間をかけて、細部までご覧いただければと思います。

## The 石見美術館 わたしのおすすめ Collection

非常勤職員 田中志依

このテキスタイル(布)をデザインしたのは、ピカソやマティスとともに20世紀に活躍した画家ラウル・デュフィ(1877-1953)です。彼は絵画だけではなく装飾美術の分野にも積極的に関わっており、挿絵や舞台装飾、テキスタイルのデザインや陶器の絵付けなど仕事は多岐にわたりました。デュフィがテキスタイルの仕事をしたのは、1909年にファッション・デザイナーのポール・ポワレに出会ったことがきっかけです。ポワレはデュフィ



ラウル・デュフィ  
《ピアンキーニ・フェリエ社のためのテキスタイル「虎と象」》  
1914年頃 綿にプリント 当館蔵

の木版画に刺激を受け、テキスタイルの制作を依頼しました。

この作品は、デュフィが1912年にリヨンの絹織物製造業のピアンキーニ・フェリエ社と契約を結び、テキスタイルのデザインに本格的に取り組んだ頃のもので、赤と青の二色で表現され、木版画の特徴を活かした虎と象のモチーフが印象的な作品です。

第2回しまね演劇コンクール  
しまね演劇大賞受賞作品  
「はたしのゲン」

高根の演劇がグラントワに集結!

# しまね演劇 FESTIVAL 2021

3年ぶり&初の石見開催となる  
『しまね演劇フェスティバル2021』  
開催決定!

島根県内で活動中の劇団が競演する「しまね演劇コンクール」やミニステージなど、多彩なプログラムをお楽しみください。

2021年  
9月  
18日(土)  
19日(日)  
20日(月・祝)

いわみ芸術劇場 小ホール

開演時間、入場料、チケット発売日は決まり次第、HP等でお知らせします。

# Grand Toit Theater

グラントワシアター

会場 いわみ芸術劇場 小ホール  
入場料 一般:[前売]1,000円/[当日]1,200円  
[全席指定・税込] (友の会会員は各200円引)  
高校生以下:500円 ※3歳以上有料

グラントワシアターはいわみ芸術劇場小ホールで月に1度開催される上映会です。35mm映写機や迫力の音響システムで感動の作品から話題作まで上映しています。高品質の音響に包まれながら、大画面のスクリーンに映る映画をゆったりとご鑑賞ください。

6月の上映作品  
82年生まれ、キム・ジョン  
2021年6月12日(土) ①10:00～ ②14:00～

感涙の映画化!  
共感と絶望から希望が生まれた—  
日本でも社会現象を巻き起こした  
大ベストセラー小説  
©2020 LOTTE ENTERTAINMENT  
All Rights Reserved.

結婚を機に仕事を辞め、育児と家事に追われるジョンは、母として妻として生活をする中で、時に閉じ込められているような感覚におそわれるようになる。単に疲れているだけと自分に言い聞かせてきたジョンだったが、ある日から、まるで他人が乗り移ったような言動をするようになってしまう。

日本語字幕上映 [上映時間]118分 [監督]キム・ジョン  
[出演]ジョン・ユミ、コン・ユ、キム・ミギョン、コン・ミンジョン ほか

# 石見美術館コレクション展

展示室A

コレクション展  
生けるが如し—石見根付—  
5月21日(金)～7月11日(日)  
※「美術館にきてみよう」参照

展示室A

コレクション展  
清爽—夏に見たい日本画  
7月15日(木)～8月30日(月)  
コレクションの日本画より、水辺の風景、夜の情景など、夏にふさわしい爽やかな絵、心む絵を紹介します。涼しい展示室で、身も心も「避暑」しませんか?

展示室A

コレクション展  
ラウル・デュフィのテキスタイル・デザイン  
5月26日(水)～7月12日(月)  
※「The Collection わたしのおすすめ」参照

展示室C

コレクション展  
フォーマル/カジュアル  
7月14日(水)～8月23日(月)  
入学式や卒業式に着る服と、友だちと遊びに行く際に着る服が違ってくる。私たちの装いはいつ、どんな場面に合わせるかによって大きく変化します。本展ではフォーマルな服とカジュアルな服を比較展示し、それぞれの特徴を考えます。

展示室Bはメンテナンスのため、2022年3月末(予定)まで閉室します。

ミニ観に レビュー 友人にも勧めたいと思うほどよかったです。家にいばかりの1年だったので、今、すっきりした気分になっています。本当は私、もっとファッションにこだわって楽しみたいんだなと思いました。(60代 女性/企画展「ファッション イン ジャパン 1945-2020—流行と社会」)  
元気の出る太鼓の演奏でした。感動しました。コロナ禍でさみしい思いをすることが多い時でしたが、とても元気をもらいました。とても良かったです。ありがとうございます。(20代 女性/[今福優 祝いの太鼓だ どんどこどん!])  
景色が良かった。この島ってどこなんだろう、知りたいです。父が母の恰好をして表れた娘としてびっくりするだろうな。受け入れるまでが丁寧に描いてあり、分かりやすかった。家族の絆、大切だなと思いました。(70代 女性/グラントワシアター「おいしい家族」)



## 報告します!

グラントワ・カンタート2021  
リアルとリモートを併用し  
新しい合唱イベントの形に挑戦



コンサート フィナーレの様子

例年全国各地やアジアから2千人以上が参加し交流する合唱イベント「グラントワ・カンタート」。今回はリアルとリモートを併用したハイブリッド方式で、オンラインセミナーとコンサートを行うこととなりました。

セミナーでは福島と島根の合唱、合唱劇など多彩な内容を第一線で活躍する講師陣が掘り下げました。

コンサートは、ステージ上での生演奏と事前に送られた映像を合わせ、同時に配信を行いました。発表の機会が激減する中、県内8団体の生演奏からは伝えたい思いが溢れ出ていました。沖縄から北海道まで全国各地と中国、韓国から計23団体が創意に富む動画で参加し、映像ならではの合唱の楽しみ方を提示しました。

コロナ禍の生活を綴る川柳27句に信長貴富さんが作曲した委囀曲「君の川柳」は栗友会合唱団による動画の形で初演。最後にハレルヤを動画に合わせて会場の出演者、視聴者が一緒に歌い、同じ時を共有しました。

多くの参加者から熱い反響が届き、配信では日本をはじめ、中国、韓国、英、米、北欧から視聴があり、海をはさんで向かい合う国々と合唱で繋がるという当初からの目標の一端を叶えることができました。

## 参加者の感想

合唱、歌というものは、たとえ暗く、悲しさを感じる歌詞やハーモニーがあっても、私たちに活力、パワー、エネルギーを与えてくれるものだという。合唱、歌は不要なものではないかと言われてしまう時代かも知れませんが、今だからこそ、リモートであっても同じ時を共有し、気持ちを一つに歌うことの意味を感じました。(栃木県・高校生)

## ジュニア邦楽塾 成果発表演奏会 豊かな邦楽の世界に触れる



当日の様子

日本の伝統文化である邦楽に親しみ、豊かな感性と好奇心を養ってもらおうと尺八と箏の体験事業として実施している「ジュニア邦楽塾」の成果発表会を3月7日に開催しました。全3曲の発表で24名が出演。公演を終えた子ども達の達成感に溢れる姿が印象的でした。

## 企画展「生誕150年 大下藤次郎と水絵の系譜」関連プログラム ワークショップ 「水絵画を描いてみよう」開催

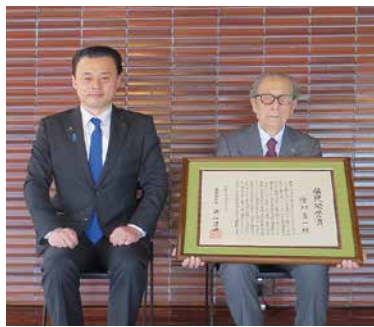


当日の様子

本格的な水張り体験から、大下藤次郎の著書『水彩画之葉』に出てくる空や雲、海、草花の描き方のコツを学び、各自持ち寄った風景の写真や葉書を見ながら水彩画を描きました。小学生から大人まで幅広い世代が参加しました。

## はみ出し情報

### ■澄川喜一センター長 島根県民栄誉賞を受賞!



戦後の抽象彫刻のパイオニアとして60年にも渡る活動や長年の文化芸術に対する功績、昨春秋の文化勲章の受章など、県民に大きな喜びと感動を与え、県民であることへの誇りをも喚起したとして、当施設のセンター長を務める彫刻家・澄川喜一に、島根県民栄誉賞が授与されました。授与式は、3月19日にグラントワ美術館ロビーで執り行われ、島根県知事・丸山達也氏の手から賞が授与されました。

### ■次号67号から一部誌面をリニューアルします!

「グラントワ」の様々な話題や情報を年4回お届けする季刊誌・グラントワニュース。次号67号から誌面の一部を見直し、新たなコーナーが始まります。新コーナーは、グラントワで働く職員が毎号コラムで繋いでいく「リレーでコラム—Grand Toit & I」、チケットやオリジナルグッズなどが抽選で当たる「読者プレゼント」の2つです。どうぞ、お楽しみに。

### ■ご利用いただけるキャッシュレス決済の種類が増えました



総合カウンターと事務所で取り扱うほぼすべての代金お支払いに、以下のキャッシュレス決済がご利用いただけるようになりました。

- 【お支払い可能な電子マネー等】
- Suica、PASMOなどの交通系電子マネー
- クレジットカード (VISA、Mastercard、JCBなど)
- 一部のQRコードを用いた決済

※総合案内カウンターや事務所でチャージできません。  
※切手、往復ハガキなど郵券購入には使用できません。

### ■いわみ芸術劇場の

#### 耐震改修工事を行います。

2021年11月初旬から2023年4月末(予定)までの期間、いわみ芸術劇場大ホール・小ホールの耐震改修工事を行います。工事期間中、大・小ホールはご利用いただけません。

なお、石見美術館、多目的ギャラリー、スタジオ、中庭広場など、センターのその他の施設は通常どおり開館しています。

本工事に関する最新の情報は、グラントワホームページ内お知らせをご覧ください。

<http://www.grandtoit.jp/etc/3579>

## グラントワ通への道

**Q.** 秋から始まる劇場の耐震改修工事ってどんな工事をするの?

**A.** 開館から15年が過ぎ、建設当時の耐震基準には適合していた建物の一部が現在の基準には適合しなくなってきたので、劇場の大・小ホールやホワイエの天井を中心に改修工事を行います。グラントワへ来館されるお客様の生命と安全を守るために行う大切な工事です。



## ご来館の皆様へ

### 新型コロナウイルス感染症 拡大防止のためのご案内

島根県芸術文化センター「グラントワ」では、以下のお願いを行っています。

- ◎すべてのお客様にマスク等の着用
- ◎美術館・劇場への入場前の検温・手指消毒 ※37.5度以上のお客様は、ご入場をご遠慮いただく場合があります。
- ◎緊急連絡先などのご記入

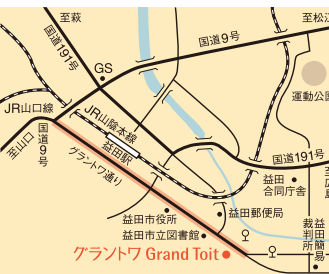
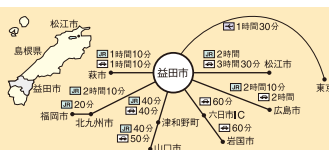
以下に該当される方はご来館をお控えください。

- ・発熱、咳等の症状のある方、体調不良の方
- ・過去2週間以内に感染が引き続き拡大している国や地域への訪問歴のある方

## INFORMATION

■開館(利用)時間  
※グラントワは8:45から開館  
石見美術館 9:30~18:00 (展示室への入場は開館30分前まで)  
いわみ芸術劇場 9:00~22:00

■休館日(祝日の場合開館、翌平日休館)  
※催しに合わせて休館日を変更する場合があります。  
石見美術館 毎週火曜日、年末年始  
いわみ芸術劇場 第2・第4火曜日、年末年始



交通案内  
◎石見交通バス「グラントワ前」下車徒歩1分  
◎JR益田駅から徒歩15分  
◎秋・石見空港からJR益田駅まで連絡バス約15分  
◎浜田自動車道浜田ICから自動車約50分  
◎JR新山形駅から益田駅まで特急約90分

## グラントワ Grand Toit

島根県芸術文化センター「グラントワ」  
〒698-0022 益田市有明町5-15  
TEL: 0856-31-1860(代表)  
FAX: 0856-31-1884(代表)  
e-mail: zaidan@grandtoit.jp  
<http://www.grandtoit.jp>

**ビアガーデン オープン!!** 2021 Beer Garden!

120分 飲み放題 + シェフ おまかせ料理

お一人様 **5,000円**(税込)

GoTo Eat 利用可能 6/30まで

【時間】18:00~21:00(21:30に閉店します)  
【期間】6月2日(水)~8月21日(土)まで(予定) 【休日】不定休  
※予約制となっております。※4名様より承ります。  
※真夏日、雨天の場合はビアホールに変更いたします。※当日のキャンセルは承りません。

Restaurant **Pony**  
■営業時間/11:00~22:00 ※イベントにより変更あり・夜は予約のみ  
■店休日/不定休  
■TEL/0856-31-1873  
<http://www.restaurant-pony.com/>

今年もやります! コン・アモールの人気企画

**駄菓子フェア** 2021

販売期間 7月10日(土)~10月24日(日)まで

今回も、大人の人は懐かしくなり、子どもたちは見ているだけで楽しくなるような駄菓子をたくさん取り揃えて、皆様のご来店をお待ちしております。コン・アモールの期間限定の人気企画、ぜひお越しください!

企画展 **杉浦非水** 2021 期間限定販売  
時代をひらくデザイン  
7/30 8/30

企画展「杉浦非水 時代をひらくデザイン」にちなんだ関連グッズを期間限定で販売いたします。展覧会とあわせてお楽しみください。

MUSEUM SHOP **con amore**  
■営業時間/9:30~17:00  
■店休日/毎週火曜日  
■TEL/0856-31-1874  
<http://www.grandtoit.jp/shop/>

島根県芸術文化センター 共通カード

SHIMANE ARTS CENTER

一般(税込)	大学生(税込)	小中高生(税込)
4,000円	3,000円	2,250円

石見美術館の「ミュージアムパスポート」といわみ芸術劇場の「ホール友の会」の両方の特典を兼ね備えたお得なカードです。  
※有効期限は購入月の1年後の月末まで。

石見美術館 ミュージアムパスポート + いわみ芸術劇場 ホール友の会

新規入会特典▶グラントワシアター招待券を1枚進呈します。

いわみ芸術劇場 ホール友の会

IWAMI ARTS THEATER

年会費(税込) **2,000円**

主催公演のチケットを先行予約・購入できます。

特典 ●先行予約案内・毎月情報誌のお届け  
●グラントワ提携店での優待サービス

新規入会特典▶グラントワシアター招待券を1枚進呈します。

石見美術館 ミュージアムパスポート

SHIMANE ARTS MUSEUM

一般(税込)	大学生(税込)	小中高生(税込)
3,000円	1,800円	900円

石見美術館の企画展とコレクション展を何度でもご覧いただける年間観覧券です。

特典 ●提携美術館の観覧料割引 ※県内外18施設(2021年4月1日現在)  
●グラントワ提携店での優待サービス  
●「石見美術館ニュースレター」等のお届け  
●更新後の有効期間を一カ月間延長!

大ホール・小ホール 耐震改修工事のお知らせ

国の最新の基準を満たし、大規模な地震に対してお客様の安全を確保するため、いわみ芸術劇場大ホール・小ホールの客席および大ホールホワイエ天井の耐震改修工事を行います。ご迷惑やご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願い致します。

工事期間 **2021年11月初旬~2023年4月末まで**

※工事期間は予定です。工事状況は各諸事情により変更になる場合があります。※工事の状況によっては、その他のエリアについても短期間の利用休止になる場合があります。※最新情報ほか、詳しくはグラントワホームページ等でお知らせします。